

学校給食への域内特産農林水産物の提供の実施

京都府の向日市立西ノ岡中学校、勝山中学校、寺戸中学校の給食に、和歌山県の特産品である「有田（ありだ）みかん」を提供し、生徒に食べてもらうとともに、西ノ岡中学校において、和歌山県農林水産部 農業生産局 果樹園芸課職員が「有田みかん」の出前授業を下記のとおり実施しました。

記

1. 実施校

向日市立西ノ岡中学校（京都府向日市物集女町吉田1番地）

向日市立勝山中学校（京都府向日市鶏冠井町楓畑24）

向日市立寺戸中学校（京都府向日市寺戸町蔵の町1番地）

2. 実施日

令和元年12月3日（火）

3. 提供物

有田みかん

4. 対象

給食：西ノ岡中学校、勝山中学校、寺戸中学校 計1,595食分

出前授業：西ノ岡中学校 3年生（2～5組）145名

5. 出前授業の内容

- ①関西広域連合について 関西広域連合の概要、域内特産農林水産物の紹介など
- ②有田みかんについて 有田みかんの特長、おいしいみかんの見分け方・剥き方など



本日の給食



和歌山県職員による授業の様子



説明を聞いて手元のみかんを確認する生徒たち